

14107 言語コミュニケーション演習Ⅰc Verbal Communication Seminar I 14110 言語コミュニケーション演習Ⅱc		I : 3年、II : 4年 通年 4単位
担当者	堀口 悟	履修可能学科 C選必
		関連資格
サブタイトル	日本語・日本文化を発信する	
授業内容 ・ ねらい	日本文化とその情報発信方法を考えるゼミです。海外との交流の重要なツールである日本語を含めて、日本文化伝達の内容や方法を考えます。具体的には、日本の伝統的な文化を中心に担当者と学生とが相談の上でテーマを定め、ゼミの時間に発表する方式です。 ※ご参考に、発表テーマ例を少しあげてみます。 * 日本語の教え方—教育実習の実践を通して— * 比較神話—古事記とギリシャ神話・韓国神話— * 日本文学—『源氏物語』の時代と現代— * 日本の遊び—「かるた取り」を通して文化交流— * 日本の思想—剣の歴史と武士道精神— * 三線楽器—沖繩・日本列島・韓国・中国— * 相撲の文化史—王朝の文化行事から現代の国技へ— * 茶道を伝える—全員で茶を点ててみよう— * 和菓子と洋菓子—和菓子の伝統と洋菓子の日本化を考える— * 日中食文化比較—天津には天津丼はない— * 韓服(チマ・チョゴリ)と和服—源流と発展— * 日本と韓国の婚姻比較—習慣・宗教の比較考察—	
	なお、受講人数によって、下記の授業計画が変更になる場合があります(下記の授業計画は、受講総数18人以下を想定しています)。	
授業計画	1 他己紹介の方法と実践 2 授業概要説明 3 自分が発信しうる日本文化は何か、発表方法 4 参考文献・日本文化の調査法・発表内容決定 5 日本の伝統文化体験(日本文化と遊び) 6 ゼミ発表と質疑応答① 7 ゼミ発表と質疑応答② 8 これまでの発表のまとめと発展 9 ゼミ発表と質疑応答③ 10 ゼミ発表と質疑応答④ 11 これまでの発表のまとめと発展 12 ゼミ発表と質疑応答⑤ 13 ゼミ発表と質疑応答⑥ 14 これまでの発表のまとめと発展 15 日本の伝統文化体験(香道)	1 6後期発表に向けて—調査・発表方法の充実 1 7日本の伝統文化体験(投壺と投扇興) 1 8ゼミ発表と質疑応答Ⅱ—① 1 9ゼミ発表と質疑応答Ⅱ—② 2 0ゼミ発表と質疑応答Ⅱ—③ 2 1これまでの発表まとめ 2 2ゼミ発表と質疑応答Ⅱ—④ 2 3ゼミ発表と質疑応答Ⅱ—⑤ 2 4ゼミ発表と質疑応答Ⅱ—⑥ 2 5これまでの発表まとめ 2 6ゼミ発表と質疑応答Ⅱ—⑦ 2 7ゼミ発表と質疑応答Ⅱ—⑧ 2 9ゼミ発表と質疑応答Ⅱ—⑨ 3 0日本の伝統文化体験(百人一首かるた)
教科書 参考書	参) 青柳まちこ編『文化交流学を拓く』(世界思想社)	
評価方法	授業中の発表と学期末レポートによる。なお、出席状況や授業での質疑応答も評価に加味する。	
事前準備学習 履修条件等	出席重視。	